

令和元年度 第1回バイオメディカルテクノロジーセミナー
第454回 TSMMセミナー

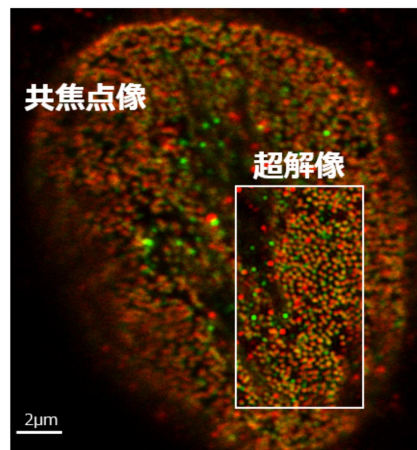
2019.12.25 (水) 17:00 ~ 18:00

場所：健康医科学イノベーション棟 8階講堂

スピニングディスク型共焦点超解像システム SpinSR10

～生体の真の姿を超解像イメージング～

演者：向井ひかる (オリンパス株式会社)



スピニングディスク型超解像システム "SpinSR10" の特徴

深部観察

数十µmの深部での超解像イメージング

光学セクションング

背景光(ボケ像)のない超解像イメージング

高速・低光毒性

超解像リアルタイム表示
高速ライブイメージング

マルチモーダル

共焦点・超解像観察を1台で実現

SpinSR10はスピニングディスク型共焦点光学系をベースに開発した超解像顕微鏡です。最速5ms/fでの画像取得が可能であり、高速に起こる生物現象をとらえることができます。

Olympus Super Resolution (OSR) 技術は、超解像領域をできるだけ画像の中に取り込むために光学系を最適化すると同時に、コントラストの低い超解像領域を本来のコントラストに高速に回復させるオリンパス独自のオプトエレクトロニクス技術により、水平分解能120nmを実現します。

お問合せ：オリンパス 石引淳也 junya_ishibiki@ot.olympus.co.jp

学内問合せ先：竹内 薫 ktakeuch@md.tsukuba.ac.jp

TSMMセミナー担当：柳沢裕美

主催：筑波分子医学協会 (TSMM:Tsukuba Society for Molecular Medicine)

<http://www.md.tsukuba.ac.jp/tsmm/> 協会代表：熊谷嘉人